梅若研能会

十一月公演

令和4年11月17日(木) 午後1時始(開場12時)
於 セルリアンタワー能楽堂

CERULEAN TOWER Noh Theater
26-1 Sakuragaokacho.Shibuya-ku.Tokyo
Thursday 17 November 2022
Start 13:00 (door open 12:00)

能「千手」郢曲之舞 みどころ講座

11月5日(土) 10:00～10:45 (開場 9:45)
於・梅若万三郎家能舞台 (渋谷区西原1－4－2)

受講料 1,000円 (※研能会入場券購入者は無料)

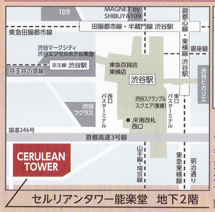
講 師 青木 健一 (あおき けんいち)

昭和57年東京都武蔵野市生まれ、青木一郎の長男。平成17年東京藝術大学を卒業。三世梅若万三郎に師事。平成24年独立。武蔵野市、横浜市、長野県茅野市など都内を中心に精力的に能楽普及に努める。(公社)能楽協会会員、観世流準職分。

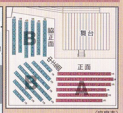
YouTube 演目の見どころ解説動画を公開中!

フェイスブックはじめました! 公演情報更新中!

セルリアンタワー能楽堂



セルリアンタワー能楽堂 地下2階

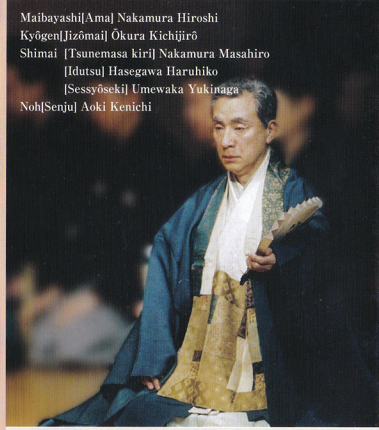


セルリアンタワー能楽堂
〒150-8512
東京都渋谷区桜丘町
26－1 地下2階
TEL 03-3477-6412
「渋谷」駅から徒歩5分

次回予告

12月15日(木) 於 観世能楽堂

能 「通小町」梅若万三郎
狂言「樋の酒」野村万蔵
仕舞「鍾馗」八田達弥／「巴」伊藤嘉章
能 「巻絹」梅若紀佳



Maibayashi[Ama] Nakamura Hiroshi
Kyôgen[Jizômai] Ôkura Kichijirô
Shimai [Tsunemasa kiri] Nakamura Masahiro
[Idutsu] Hasegawa Haruhiko
[Sessyôseki] Umewaka Yukinaga
Noh[Senju] Aoki Kenichi

入場料 (全席指定)

指定席A 6,500円　指定席B 5,500円

※学生席 (要学生証) 各席2,500円引き

お問い合わせ・お申し込み

e+ (イープラス)
https://eplus.jp/ath/word/69495

カンフェティ TEL0120(240)540 (平日10:00-18:00)
http://www.confetti-web.com/umeken

公益財団法人 梅若研能会

〒151-0066渋谷区西原1-4-2 TEL 03(3466)3041

《メールアドレス》staff@umewakakennohkai.com
《ホームページ》http://www.umewakakennohkai.com

令和四年十一月公演　番組

11月17日（木）午後1時始　於・セルリアンタワー能楽堂

舞囃子　**海士**（一時十五分頃）

シテ　中村　裕
大鼓　柿原　弘和　太鼓　澤田　晃良
小鼓　観世新九郎　笛　小野寺竜一
地謡　梅若　紀佳　梅若　泰志
中村　政裕　伊藤　嘉章
梅若　紀長

狂言　**地蔵舞**（一時五分頃）

シテ（出家）大蔵吉次郎
アド（従者）大蔵　教義

仕舞　**経正**（キリ）　中村　政裕
井筒　長谷川晴彦
殺生石　梅若　志長

休憩二十分

能　**千手**　男曲之舞（一時二十分頃）

ツレ（平重衡）青木　一郎
シテ（千手前）青木　健一
ワキ（狩野介宗茂）御厨　誠吾
大鼓　柿原　弘和
小鼓　観世新九郎
笛　小野寺竜一
地謡　萩原　郁也　八田　達弥　梅若万佐晴　古室　知也

舞囃子　海士（あま）

志度の浦で亡き母の追善供養を行う房前の大臣。すると母の幽霊（シテ）が竜女の姿となって現れ、法華経の功徳で成仏出来たと喜びの舞を舞う。

狂言　地蔵舞（じぞうまい）

旅の僧が宿を取ろうとするが、旅人に宿を貸すことを禁じた高札が目に留まる。宿を乞う僧に主人は禁制だからと断るが、せめて笠を一夜預かってほしいと頼みこむ。表座敷に人の気配がするので行くと僧が笠をかぶって座っている。傘の下は自分のものだと理屈をいう。寒さしのぎに酒をもっていくと僧は飲酒戒を守ると言って断るが、酒を吸うならばいいだろうと酒盛りになりリズミカルな地蔵舞を舞う。

能　千手（せんじゅ）　男曲之舞（えいきよくのまい）

一の谷の合戦で捕虜となり、鎌倉に送られて狩野介宗茂に預けられていた平重衡が都へ送り還されようという前夜、頼朝の指示で千手前が宗茂邸へ訪れる。千手から出家の願いは聞き届けられなかったと告げられ、重衡は、南都焼き討ちの罪を懺悔することも許されない身の業を嘆く。酒が運ばれ、千手が朗詠し、舞を舞い、出会いの忘れがたさを謡うと回想に沈んでいた重衡もようやく心を開いて琵琶をとり、千手は琴を合わせ、一夜の興は尽きない。しかし、やがて夜が明け二人に別れの時が来る。

梅若　紀佳
後見　梅若万三郎　地謡　梅若　久紀　加藤　眞悟
梅若　泰志　遠田　修　梅若　紀長
梅若　志長　長谷川晴彦
古室　知也　八田　達弥

（終演予定　三時五十五分）